



# 学校だより



板橋区立志村第四中学校  
令和7年1月18日

Tel 03-3966-9426~8

Fax 03-3969-8553

<https://www.ita.ed.jp/swas/index.php?id=1320133>

＊『3学期がはじまりました、次年度への助走期間です！』 校長 中村 嘉男



あけましておめでとうございます。冬休みは有意義に過ごせたでしょうか。9年生にとっては何をしても最後に気になるのが受験だったと思います。結果が出て進路が決まるまで、落ち着かない日々が続きますが、この経験が後の自分の人生に少なからずよい影響をもたらしてくれます。そう信じて日々やるべきことをこなしていきましょう。



さて、本日から3学期です。よく言われるのは今年度の締めくりであるとともに次の学年への準備にもなる大切な時期でもあるということです。9年生は受験をしながら次の進路先への準備をしていることになりま。8年生は最上級生として、7年生は中堅学年として共に学校を創っていく立場となり、新入生を様々な場面で導いていくことになります。そのためにも3学期をしっかり乗り切り、次年度につなげてほしいと思っています。学校の教育目標である、「よく考え進んで学ぶ生徒」「心ゆたかで、思いやりのある生徒」「ねばり強くたくましい生徒」の意味をあらためて考えてみていいかもしれません。「よく考え進んで学ぶ生徒」は学習面、「ねばり強くたくましい生徒」は健康面、とちょっと単純ですがそのような理解ができるかもしれません。しかし、「心ゆたかで、思いやりのある生徒」は自分自身だけでなく集団生活の中で様々な体験を通して学校内外で培っていくものです。3学期が終わるときに自分の所属したクラスが「いいクラスだったなあ…」と実感できれば「心ゆたかで、思いやりのある生徒」となることができたのだと思います。そう実感できるようになるために、「周囲の、周りの人たちのために何ができるか、何かできないか」と考えながら生活してみてもどうでしょうか。自分のことだけを考えていたのでは、楽しく充実した学校生活は送れないと思います。自分から他の人のために何かをすることによって、自分が助けられ、自分の存在の意味を実感できることになります。何かをすることが他の人のためばかりではなく、自分自身のためになることに気づくかもしれません。ぜひそのような充実した3学期になることを願っています。

(3学期始業式より)

＊「学校評価アンケート」ご協力ありがとうございました…

年末にお願いしていました学校評価アンケートにご協力ありがとうございました。課題も多くありますが肯定的な温かいお言葉もあり、エネルギーをいただいております。また、質問の中には保護者の立場では判断しづらいものもあり、質問項目の再検討が必要でした。さらに、質問を検討するだけでなく学校の情報をしっかり伝える努力も必要だと感じました。

毎年課題として挙がってしまうのが、「紙媒体」だけでなくHPやタブレットのクラスルームを使用した連絡、緊急メールの使用等、場合に応じた活用です。紙媒体で届かなくてもあとでHPで確認できたりするよう改善していきたいと思ひます。あわせてお子様にも学校からの通知を保護者に届くようお話いただければと思ひます。また、配布物のやり取りを通してお子様とのコミュニケーションを図りながら学校の様子についても知っていただければ助かります。

学習や教員の授業改善、ICT機器の活用については教科の特性や担当による個人差が生じてしまう状況にあります。研修を通して学んだ効果的な活用方法を実践していますが、改善の余地はまだあるのが現状です。引き続き授業改善とあわせて進めていきます。また、日常の補習の時間はなかなか捻出するのが難しいですが、生徒の要望に応じて対応できるよう検討します。

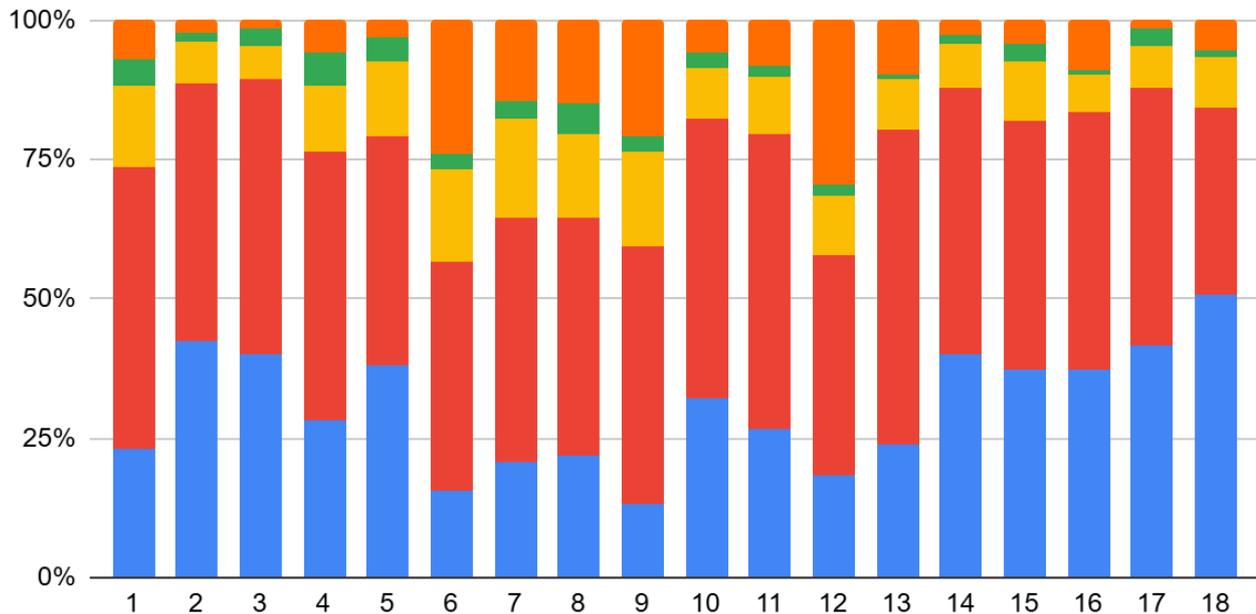
施設・設備についてご指摘を受けたのは調理室の修繕です。これまで凍結されていましたが3学期に水回りを修繕して使用できるよう日程調整をしています。次年度になってしまうかもしれませんが調理実習を可能にして家庭科の

本来の授業の実施を実現していきます。

その他、服装を中心に学校のきまりについてご意見を多くいただきました。生徒に考えさせながら今後も改善できるところは検討してまいります。

## 学校評価アンケート結果

1：そう思う（青）、2：ややそう思う（赤）、3：あまり思わない（黄）、4：そう思わない（緑）、5：わからない（橙）



### 質問項目

1. ホームページや学校要覧等で学校の経営方針が保護者や地域の方々へ分かりやすく示されている。
2. 行事や土曜授業等で学校公開等の場を設け、開かれた学校づくりを工夫している。
3. 学校行事は、開催時期・内容・回数等が適切であり、充実している。
4. 健康や安全面に配慮した環境づくり、指導体制づくりがなされている。
5. ホームページや学校だより、学年だよりを通して、学校の様子や生徒の活動の様子をしっかりと伝えている。
6. ICT機器の活用や言語活動の充実等で、指導方法が工夫され、充実した分かりやすい授業を行っている。

7. 授業において基礎的・基本的な学習内容の定着を図る指導を行っている。
8. 数学や英語での少人数指導は学力向上に役立っている。
9. 生徒が意欲的に取り組める授業の工夫をしている。
10. あいさつや言葉遣い等、基本的な生活習慣が身に付くよう指導している。
11. 社会の一員としての規範意識が身に付くよう指導している。
12. 学校はいじめや不登校に対して適切に対応している。

（連絡・授業配信・家庭訪問・面談・外部機関との連携・居場所づくり等）

13. 日常生活や学校行事等を通して、思いやりの心を育て、豊かな人間関係を育むよう指導している。
14. 保護者会や個人面談が適切に開かれ、保護者が相談できる機会を設けている。
15. 保護者に出す文書の時期や内容は適切である。
16. 進路実現を見据えた指導を行っている。

（職業調べ・職業講話・職場体験・上級学校調べ・上級学校訪問等）

17. 生徒はのびのびと安心して学校生活を送っている。
18. 生徒は部活動に意欲的に取り組んでいる。

